

(臨床研究に関するお知らせ)

和歌山県立医科大学附属病院血液内科に、血液疾患に対する抗がん剤治療・同種造血幹細胞移植治療で入院・通院歴のある患者さんへ

和歌山県立医科大学血液内科学講座では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご案内するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、本学倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われた方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

本学における集中治療管理を要した造血器腫瘍例の転帰及び予後の解析

2. 研究責任者

和歌山県立医科大学血液内科学講座 准教授 田村志宣

3. 研究の目的

血液疾患は疾患そのものによる影響や、抗癌剤治療により時に重症化します。重症化した場合は、集中治療室（以下 ICU）に入室し治療が行われる場合があります。ICU に入室した血液疾患の患者様の予後は不良である可能性があります。日本における現状は不明確の点が多いです。そのため、和歌山県立医科大学血液内科に入院し、ICU に入室した方のデータを収集し、解析することで予後改善の足がかりを作ることが本研究の目的です。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

血液疾患の患者さんで、2007 年 1 月 1 日から 2017 年 12 月 31 日までの期間中に、同種造血幹細胞移植治療を受けた方

(2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、年齢、性別、既往歴、病名、診断日、レジメン、白血球数、好中球数、血小板数、GVHD、感染症、APACHE2 スコア、SOFA スコア、臓器障害の数、人工呼吸器の管理日数、人工透析の管理日数、昇圧剤の種類、ICU 入室期間、ICU 退室の有無、ICU を退室してから退院までの期間、退院時の PS、90 日生存率、1 年生存率、ICU 退室からの生存期間です。

(3) 方法

当院で血液内科に入院し、ICU で加療を受けた方のデータを収集し、解析します。

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 問い合わせ先

和歌山市紀三井寺 811-1

和歌山県立医科大学血液内科学講座 担当医師 田村 志宣

TEL : 073-441-0665 FAX : 073-441-0653

E-mail : stamura@wakayama-med.ac.jp